



FUCHU CITY

議会だより

No.
117

発行／府中市議会議長 令和7年8月1日発行 編集・広報広聴特別委員会
TEL(0847)44-9182・FAX(0847)45-3212 ホームページ <https://www.city.fuchu.hiroshima.jp>

府中市議会情報誌
第117号



「備後国府まつり」を 今年は6月に盛大に開催！

例年7月に開催していた備後国府まつりを、今年は1
カ月以上前倒して6月7日に開催されました。

当日は約5万人（主催者発表）の来場者が、おどり・
パレード、郷の音踊り、ライブイベント、グルメ・エン
タメブース、花火大会など、様々な催しを楽しみました。

市議会も市役所部課長会と合同で、国府時代の古代衣
装をまとい、国指定史跡「備後国府跡」をアピールする
とともに、よりよい地域づくりを目指し「オール府中で
新しい旋風」の横断幕を掲げて参加しました。

主催者及び関係者の皆様に深く感謝申し上げます。



6月議会

府中市文化センター耐震改修工事請負契約の変更を可決!!

6月定例会において、提出された議案14件、報告5件、意見書1件を、会期中(6月9日～6月24日 16日間)に審議し、議決しました。

主 な 審 議

- ・ 公平委員会の委員の選任同意（岸田 光弘 さん）

同意

- ・ 府中市文化センター耐震改修工事請負契約の変更

耐震等工事により、施設の長寿命化が図られることから、外壁改修工事やホワイエの床の改修工事、トイレの洋式
化等を工事に追加。

原案
可決

- ・ 府中市多目的広場設置及び管理条例の一部改正

中心市街地の活性化を図るため、SPINGLEウェルネスセンターgym&swimming西側に「にぎわい広場」を設置し、
中心市街地の賑わいを創出する。

原案
可決

- ・ 令和7年度府中市一般会計補正予算（第1号）

職員人件費の地域手当分の調整のほか、施設修繕等に必要な経費の計上などにより、8,521万7千円を減額。

原案
可決

意 見 書

- ・ 2026年度予算編成にあたって地方税財政の充実強化を求める意見書

原案
可決

一般質問

Q & A

6月12日、13日 16人の議員が
市政を問う！



COMMONS 未来
やすとも まさあき
安友 正章

持続可能な畜産業経営



Q 畜産業は生産コストの急騰高止まりにより、経営が厳しい。飼料価格高騰の負担軽減策について伺う。

A 畜産業は生産コストが容易でないことから、飼料価格高騰が経営を圧迫し、厳しい状況に立たされている。飼料価格高騰の負担軽減策として、地方創生臨時交付金を活用し、県と連携しながら支援事業を実施している。また、経営所得安定対策の産地交付金を活用し、飼料用稲（WCS）などへの生産誘導を行っている。



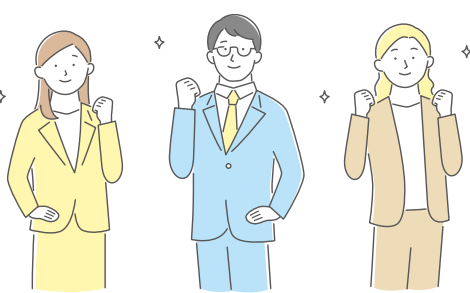
COMMONS 未来
いわた ゆうた
岩室 雄大

学校教員の勤務実態



Q 勤務時間や業務負担をどう把握・分析しているのか伺う。

A 実態把握するため、学校用グループウェアにて、教職員一人ひとりの勤務実態を記録し、確認している。その分析に基づき、例えば月45時間を超える超過勤務の割合は、令和6年度データで、小学校15.9%、中学校45.6%、義務教育学校50.2%、全体としては34.4%と高い水準であった。全国的な傾向と同様に、本市においても大きな課題として認識している。



COMMONS 未来
かとう よしひで
加藤 吉秀

持続可能な町内会運営



Q 今年度、新しい町内会長18人を含め70の町内会で活動が始まっている。町内会の役割と持続性の確保について伺う。

A 町内会長には、行政に関する業務について委託契約を締結している。業務は、地区の要望事項の取りまとめ、市や関係機関からの依頼事項、文書配布等をお願いしている。町内会の持続性の確保に向けた取り組みとして、広島修道大学と協働で「持続可能な地域運営組織のあり方」の調査研究を進めている。



市民クラブ
どい もとじ
土井 基司

今後の事業見直し



Q 来年度に向けて約4億7千万円の見直しが必要だが、予算編成に間に合わせるには、年度当初から精力的に進める必要がある。検討状況と、いつ頃概略を示す予定か伺う。

A 4月に市長を本部長とする「府中市行財政運営戦略本部」を設置した。主要事業を検証し、継続、廃止などを判断して、一般財源を捻出していきたい。秋には事業の仕分について示し、本部会議で議論したこと、決まったこと等は、随時周知を図る。



市民クラブ
みず た ゆたか
水田 豊

上下高校の存続



Q 県立上下高校の現状と今後の支援方針を伺う。

A 今年の入学人数は23人で全校生徒数も67人となり、県教育委員会の再編統合の対象から一旦外れた。これまで通学費、県立大生「つばめサークル」による月2回の学習相談、下宿整備などの支援を実施し、生徒獲得の一助になったと考えている。今年は上下中学校からの入学者が2名であり、今後の地元進学率の強化を課題とし、魅力ある学校づくりを支援していきたい。



市民クラブ
しばうち のりあき
芝内 則明

公共工事の入札制度



Q 入札資格のある市内業者について、育成という観点から、どのような取り組みがされているか伺う。

A 市内業者の育成は、急務である。平成30年の災害時にも迅速な復旧作業に大きく貢献していただいた。地元業者の災害対応力を将来にわたって確保していくことが重要であると考えている。本市では、市内で対応可能な工事は市内業者へ発注することを原則とする方針のもと、公告時に市内業者限定とする条件を積極的に設定している。今後引き続き、市内業者の育成・振興という視点を大切にしながら、適正な契約事務の運用に努めていく。



創生会
みつ とう けん
三藤 勉

スマホ依存症への対応策



Q 市として、家庭におけるスマホ利用のルールづくりを支援するために、どのような啓発活動や情報提供を行っているか伺う。

A スマートフォン等の利用者の低年齢化を踏まえ、家庭でのルールづくりは重要と認識している。教育委員会では、啓発資料や利用ガイドを配布し、家庭での活用や子供と保護者が共に考える機会を支援している。今後も適正利用を促進し、健全な学びと生活ができるよう指導していく。



創生会
かなだ みつお
真田 光夫

上下合宿施設の 活用と課題



Q 上下町の市営住宅を改装した合宿施設「上下トライアルルーム」について、整備の目的や実績、今後の活用方針について伺う。

A 令和6年度の合宿利用はなかったが、お試し住宅として8件・11名、計122泊の利用があった。上下運動公園の利用者ニーズを踏まえて整備し、地域経済への波及も期待している。今後は、情報発信の強化、施設規模の拡充やグラウンド利用とのセットプランを検討し、利用促進に取り組むたい。



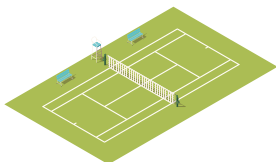
創生会
ふくだ つとむ
福田 勉

第2期スポーツ 推進計画



Q 中須グラウンドテニスコートが、雨天時に土の不具合等で使用が困難となる。今後の改修計画を伺う。

A 第2期府中市スポーツ推進計画において、スポーツ施設の整備方針を定めおり、これにより改修や集約化に取り組むことになる。中須グラウンドは、施設改修などの長寿命化を図る拠点施設として位置づけ、土壌改良を継続的に実施している。最終的には、人工芝化とクラブハウス等の更新などについて、方針を定め取り組んでいきたい。



創生会
ひろせ かずひこ
広瀬 和彦

東部地域の 市の構想



Q 都市計画マスタープランで、鵜飼・広谷・高木・中須の各町は「基本市街地東部」、栗柄町は「都市計画区域内の集落市街地」として位置づけられた。人口の約4割を占める地域となるが、今後の構想を伺う。

A 現在策定中の立地適正化計画の中で、アクションプランと事業スケジュールを具体化したいと考えている。東部地区は、府中市の人口流出をとどめるダムの機能として、子育て層を中心に、住んでもらえる、住み続けてもらえる市街地として位置づけている。



公明党
おおもと かこ
大本千香子

重点的支援地方 交付金の活用



Q 5月に、国の予備費を活用した重点的支援地方交付金1千億円の積み増しが発表された。市への配分と事業メニュー、申請期限、交付金の獲得体制について伺う。

A 本市へは2121万6千円が予定されており、生活者支援、エネルギー高騰支援等が対象となり、申請期限は6月30日となっている。学校給食費の食材・燃料高騰補填や府中市指定ゴミ袋製造への価格高騰対策等を検討している。今後も積極的な情報収集を行い、交付金の有効活用に取り組むたい。



公明党
かしま ひろのぶ
加島 広宣

府中市の合併



Q 2004年に旧府中市と上下町との合併が、地方分権や行財政基盤強化を目的に行われた。その後、合併特例債を活用し、公共施設等の整備や市民サービス向上に寄与してきた。現在はさらに、人口減少となり、財政状況も厳しく、市民サービスへの影響が出てきていると考える。であるならば、合併協議会を立ち上げ、合併の再検討をおこなうべきではないか。

A 今は考えていない。合併に頼ることなく、存続をしていきたい。



経政会
もりかわ しげのり
森川 稔

消防団の火災出動



Q 団員が勤務する企業等への配慮として、平日の火災出動の際、動きやすい環境にあるか伺う。

A 消防団活動への協力が社会貢献として広く認められ、地域防災体制が充実されることを目的に、消防団協力事業所表示制度を設けている。従業員数の消防団員数、消防団活動への配慮などの貢献度や、寄与といったところを認定の基準とし、現在8事業所に協力事業所として登録いただいている。



経政会
たなべ しのぶ
田辺 稔

生成AIの教育現場 への導入と活用



Q 生成AIの進化・普及には著しいものがあり、教育現場への生成AIの導入・活用を考える時期が来ているのではないかと伺う。

A 学校が生成AI活用を希望するアプリについては、教育委員会が申請を受け、審査の上、適切なものを一括してインストールする体制を整えている。今後の生成AI導入に関しては、国や県の動向も注視しつつ、教育の質の向上と情報モラルの育成の両面を視野に入れた計画的・段階的な導入が重要であると考えている。



経政会
ふじもと しげのり
藤本 秀範

人工透析に対する 地域医療体制



Q 夜間透析など、患者の実情に合わせた診療体制と対応について伺う。

A 府中市内で医療を完結することができれば、市民にとっても大きな安心感につながると思う。しかしながら、府中市民病院で夜間透析の体制を整えることは、財政上の課題だけではなく、人材確保の面からも現実的には困難だと考えている。就労しながら人工透析を受ける患者の負担が少なくなるよう、地区医師会や二次保健医療圏内で対応できる体制を構築している。



無所属
おかだ たかゆき
岡田 隆行

府中市が信頼を得る ための住民対応



Q 窓口対応を含めて、市民の批判も少なくない。今後どのような姿勢で市民に接しようとしているのか伺う。

A 憂慮すべき事態であるとともに、真摯に受け止めなければならぬと考えている。今年度は独自の職員向けの研修プログラムも実施する。不適正、不適切な職員個人の対応も見逃さない組織、また職員相互がフォローし合える組織をつくっていききたいと考えている。市民の方の気持ちを踏みにじる行為であり、重ねてお詫びしたい。

委員会での審査

総務文教常任委員会

府中市税条例の一部改正について
(原案可決)

一部改正による税収等への影響額について伺う。

個人市民税は、給与所得控除の最低保障を55万円から65万円に見直す改正により、対象者1300人、800万円の減収を見込んでいます。また、たばこ税も改正され、約1千万円の増収が見込まれるが、販売本数の減少により、減収が予想される。減収への対応策として、全国市長会などを通じて代替となる財源を適切に確保するよう求め、いき、健全な財政運営に取り組みたいです。

が855世帯、2割軽減が556世帯で、軽減世帯は合計3千世帯。上位10%の世帯が納税総額の約39%を占める。

建設産業常任委員会

府中市文化センター耐震改修工事請負契約の変更について
(原案可決)

令和5年の契約時にホワイエのトイレ改修工事は見込んでいなかったのか伺う。

契約当初は、耐震性や消防設備など、関係法令により必要不可欠な工事を実施することを必須とし、次に、故障により利用できない設備を優先的に改修するようにしていた。しかし、このたびの耐震等工事により、今後30年程度は施設を使用するという

ことで、利用者からホワイエのトイレに関する改修等の要望があることから、工事費用を計上した。

府中市国民健康保険税条例の一部改正について(原案可決)
国民健康保険税の軽減世帯の内訳と、上位10%の世帯の納税割合について伺う。
令和6年度当初賦課において、被保険者世帯は4650世帯。そのうち7割軽減が1589世帯、5割軽減



予算特別委員会での審査

総務文教分科会

議案第49号 令和7年度一般会計予算について

地域手当の減額にかかる総額はいくらか。また、期末勤勉手当への影響総額も伺う。

全会計の地域手当減額合計は、5104万9千円である。また、期末勤勉手当への影響分については、期末勤勉手当額の計算に地域手当額を用いるために生じるもので、全会計の期末勤勉手当の減額合計は、3565万3千円になる。

建設産業分科会

議案第49号 令和7年度一般会計補正予算(第1号)について

議案第46号の道路補修は、早急に補正予算を組まなければ実施できない事業ではないのか伺う。

事業見直しにより、予算確保が難しい中で、サービスの維持と業務費の抑制という対立するものを同時に行うことに大変苦慮している。しかし、危険箇所を放置するということではなく、限られた予算の中で、直営でできることはやり、優先順位をつけながら、市民サービスの維持を最優先に進めていきたい。

厚生分科会

議案第54号令和7年度府中市病院事業会計補正予算(第1号)について

湯が丘病院の医業収益の減少や、今後の建て替えの必要性を踏まえた病院の事業継続性の判断と、コンサルタントの報告時期について伺う。

周辺人口の減少や施設の老朽化、医療人材確保の困難等により医業収益が減少



常任委員会の活動

各常任委員会で先進地視察を実施しました。視察先と調査事項は次のとおりです。



建設産業常任委員会

令和7年7月2日(水)～4日(金)

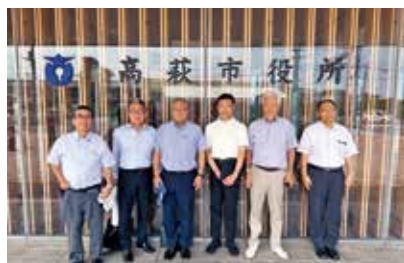
- (大田区) 羽田イノベーションシティについて
- (川越市) 観光振興について
- (京都市) 株式会社マイファームでの取り組みについて



厚生常任委員会

令和7年7月7日(月)～9日(水)

- (大牟田市) 地域包括ケア(ほっと安心ネットワーク等)について
- (福岡市) 福岡市民病院(建て替えの資金計画等)について
- (鞍手町) 人口減少の中での病院経営について



総務文教常任委員会

令和7年7月8日(火)～10日(木)

- (常総市) 修正地域参画総量指標(mGAP) 調査結果から見る常総市シティプロモーションの現在と未来について
- (高萩市) AIを活用した呼出型最適経路バス(MyRideのるる)、デマンド型乗合タクシー
- (笠間市) 笠間スポーツコミッション(SC)について

討論

議案第49号／議案第54号の討論

反対討論

市民クラブ 土井 基司

附則に地域手当の支給範囲などを規定する修正が議員提案で可決されたが、本文では支給範囲などは市長が定めるとなっており、裁量権を侵害する可能性がある。まず議会と市長で協議すべきで、本議会での減額には疑問を感じる。地域手当の財源は交付税措置されており、減額分が流用され、財政再建の抜け道になることを危惧する。

賛成討論

創生会 広瀬 和彦

財政再建の途上にある中、令和7年3月議会において、地域手当の令和7年度に対する支給停止の条例修正は既に可決されており、令和8年3月末までの限定的措置としてある。本来であれば条例修正の可決と同時に予算の減額を行うべきであるが、事務処理の都合上、今回の補正による対応となった。なお、減額に伴う基金繰り入れが財政再建に流用されることへの懸念については、議会の財政対策改革特別委員会において適切に対処すべきである。

反対討論

無所属 岡田 隆行

まず、この地域手当は生活を支える給料の一部であるということ。2つ目は尾道市など近隣市町では、この春から支給が開始されていること。そして3つ目は、市職員と県職員が同勤する府中市内の学校職場などでは、現実に賃金に差が生じていること。そして4つ目は、この地域手当は人事院勧告に基づいて出されるもので、国からも相当額は府中市へ交付されるものである。削減してはならないものであること。以上の4点から強く反対する。

賛成討論

経政会 藤本 秀範

反対されている理由については、令和7年3月議会で提出された議案第18号において討議がなされ、条例へ附則として令和7年度の地域手当の支給を見送ることを限定的な措置としたことを盛り込み可決した流れがある。本議案はそれに対する補正であり、こうした議会の本質を得て進められていることから原案に賛成するものである。

令和6年度政務活動費の報告

各会派及び無所属議員に政務活動費として議員一人当たり、年間24万円交付がされます。政務活動費の詳細は、府中市ホームページでご確認ください。※ホームページはこちら→



(単位：円)

会派名	人数	支給額	使用額計	使用項目	項目別 使用額	主な使用項目・行先	主 な 内 容
創生会	6人	1,440,000円	1,331,300円 交付金の返還額 (▲108,700円)	研究研修費	308,210円	財政問題集中動画セミナー、JIAM研修 等	「財政基礎研修」「財政比較特別研修」等
				資料購入費	119,570円	日経BPマーケティング、議員NAVI Plus	日経BPマーケティング年間購読料(令和6年4月～令和7年3月)
				調査旅費	462,860円	那珂市、横須賀市 等	「協働のまちづくり」「自治会支援の取り組み」等
				広報費	440,660円	広報紙発行印刷費、折り込み料等	「創生会タイムズ」発行
市民クラブ	3人	720,000円	687,950円 交付金の返還額 (▲32,050円)	調査旅費	214,560円	桜川市、大月市、北本市	「真壁地区での取り組み」等
				広報費	469,646円	広報紙発行印刷費、折り込み料等	「市民クラブニュース」発行
				広聴費	3,744円	議会報告会	施設使用料
経政会	3人	720,000円	367,790円 交付金の返還額 (▲352,210円)	研究研修費	93,950円	JIAM研修	「地方財政制度の考え方と自治体財政」等
				資料購入費	10,780円	書籍購入	「わかりやすい公職選挙法」「地方交付税を考える」等
				調査旅費	263,060円	那珂市、横須賀市 等	「チャットGPTによる行政事務の効率化」等
COMMONS未来	3人	720,000円	419,628円 交付金の返還額 (▲300,372円)	研究研修費	129,670円	JIAM研修、講師旅費等	「世界情勢からわがまちの未来をつくる」等
				調査旅費	238,590円	西川町、世田谷区 等	「かせぐ課・つなぐ課の取り組み」「世田谷モデル、これから」
				広報費	51,368円	活動報告書印刷費 等	「COMMONS未来」2024年度活動報告書
公明党	2人	480,000円	146,970円 交付金の返還額 (▲333,030円)	研究研修費	5,170円	書籍購入	「パワハラ・セクハラグレーゾーン」
				調査旅費	141,800円	那珂市、横須賀市 等	「協働のまちづくり」「チャットGPTの活用」等
無所属	1人	240,000円	240,000円	研究研修費	76,975円	千代田区	「地方財政対策のポイント」等
				資料購入費	55,100円	新聞購読料 等	日本教育新聞購読料（令和6年4月～令和7年3月）等
				広報費	107,925円	広報紙発行印刷費、折り込み料等	「たんぽぽ」発行

6月議会本会議での各議員の議決結果

(賛否が分かれたもの、主なもののみ掲載しています。詳細は府中市ホームページをご覧ください)

議員名		本谷	岡田	藤本	真田	岩室	芝内	森川	福田	安友	土井	田辺	広瀬	加藤	水田	加島	大本	三藤	棗田
議案名		宏行	隆行	秀範	光夫	雄大	則明	稔	勉	正章	基司	稔	和彦	吉秀	豊	広宣	千香子	毅	澄子
人 事	公平委員会の委員の選任の同意について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
事 件	府中市文化センター耐震改修工事請負契約の変更について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
事 件	損害賠償の額を定めることについて	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条 例	府中市多目的広場設置及び管理条例の一部改正について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予 算	令和7年度府中市一般会計補正予算（第1号）について	—	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○
予 算	令和7年度府中市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	—	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○
予 算	令和7年度府中市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	—	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○
予 算	令和7年度府中市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	—	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○
予 算	令和7年度府中市下水道事業会計補正予算（第1号）について	—	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○
予 算	令和7年度府中市病院事業会計補正予算（第1号）について	—	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○

（－議長は採決に加わらず、欠は欠席、×は反対、○は賛成、棄は棄権、除は除斥・・・本人等に関わる議案については審議に参加できないこと）

広聴部会からのお知らせ

議会フリースピーチの開催について

令和7年度市民フリースピーチを次のとおり開催します。

・実施日時

令和7年8月2日(土) 午前10時～

・実施場所

府中市議会 議場(市役所4階)

・傍 聴

一般の方の傍聴も可能です

順番	スピーチ者	テーマ
1	内海 了通	「土木常設員」制度導入の有益性、必要性の調査・研究・分析について
2	大下 寛明	持続可能な地域貢献を未来に繋ぐために
3	竹内 茂樹	中山間地域がなくなる
4	藤岡 元雄	府中市財政再建計画の内容に関して

議員と語る会(予定)

令和7年度「議員と語る会」を、次の日時・場所で予定しています。

皆様のご来場を、お待ちしております。

日	時	場 所
10月14日(火)	19時～20時30分	旭公民館
10月15日(水)	19時～20時30分	クルトピア明郷
10月16日(木)	19時～20時30分	生涯学習センター(TAM)
10月18日(土)	15時～16時30分	I-coreFUCHU(府中天満屋内)
10月20日(月)	19時～20時30分	上下公民館
10月23日(木)	19時～20時30分	クルトピア栗生

編集後記

梅雨も明け、いよいよ夏本番。7月より市民プール(スピングルウエルネスセンタージム&スイミング)が、無事オープンいたしました。健康維持管理や余暇活動の充実拠点としてご利用いただきたいと思います。暑さの厳しい日々が続きますが、キャンプに出かけたり、三郎の滝や河佐峡で水遊びしたり、夏祭りなどで地域のにぎわいを感じたり…。体調には十分気をつけながら、夏ならではの楽しみを見つけて過ごしていただきたいと思います。(加島)

議会だよりへのご意見・感想お待ちしております。
TEL(0847)44-91182
FAX(0847)45-32112

議会の動き(4～6月)

4月1日

厚生委員会(委員会スケジュール、所管事務調査、行政視察)

4月2日

広報広聴特別委員会(議会だより編集会議)

4月7日

建設産業委員会(委員会スケジュール、所管事務調査、行政視察)

総務文教委員会(委員会スケジュール、所管事務調査、行政視察)

4月9日

厚生委員会(所管事務調査、行政視察)

4月15日

広報広聴特別委員会(令和7年度活動計画と令和6年度の振り返り)

4月16日

建設産業委員会(行政視察)

4月17日

総務文教委員会(行政視察)

4月22日

議会運営委員会(事務事業評価、議会運営、議員提案条例提出手順)

4月25日

総務文教委員会(行政視察)

4月28日

厚生委員会(所管事務調査、行政視察)

広報広聴特別委員会(広聴活動の取り組み、各事業の進捗)

5月12日

議会運営委員会(6月議会運営)

5月13日

総務文教委員会(行政視察)

厚生委員会(行政視察、管内視察)

5月28日

総務文教委員会(行政視察、所管事務調査)

5月29日

厚生委員会(行政視察、管内視察)

6月2日

財政改革対策特別委員会(今後の進め方)

6月3日

議会運営委員会(6月議会運営)

6月7日

備後国府まつり(パレード参加)

6月9日

第2回府中市議会定例会

～6月24日

6月9日

広報広聴特別委員会(議会だより編集会議)

視察の受け入れ

5月15日

兵庫県川西市(小・中一貫教育)